

朝日町次世代育成支援行動計画<後期> 策定のためのアンケート調査結果について

町では、親子が安心して生活できるまちづくりをより一層推進するため、これまで取り組んできた前期行動計画の見直しを行い、「朝日町次世代育成支援行動計画（後期）」を策定しました。策定に先立ち、子育て家庭の現状や行政へのニーズを把握するためにアンケート調査を実施しました。その結果を抜粋し、お知らせいたします。

【調査の概要】

調査期間：平成21年7月

調査対象：就学前児童と小学生の全保護者

回収状況（回収率）：就学前児童の保護者440件（60.4%） 小学生の保護者287件（56.4%）

○保育サービスの利用状況

日ごろ保育サービスを利用しているかとの問で利用していると回答があった家庭は41.6%で、その保育サービスの種類をみると、「認可保育所・園（国が定める最低基準に適合した施設で、都道府県の認可を受けたもの。）」が43.2%、「幼稚園」が50.3%となっています。

図 保育サービスの利用状況

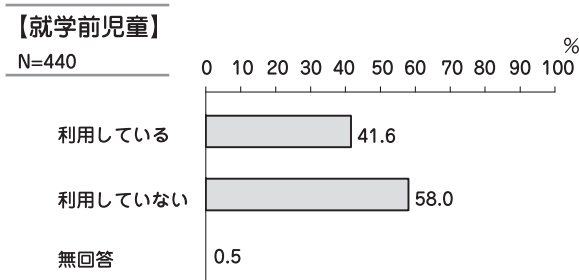
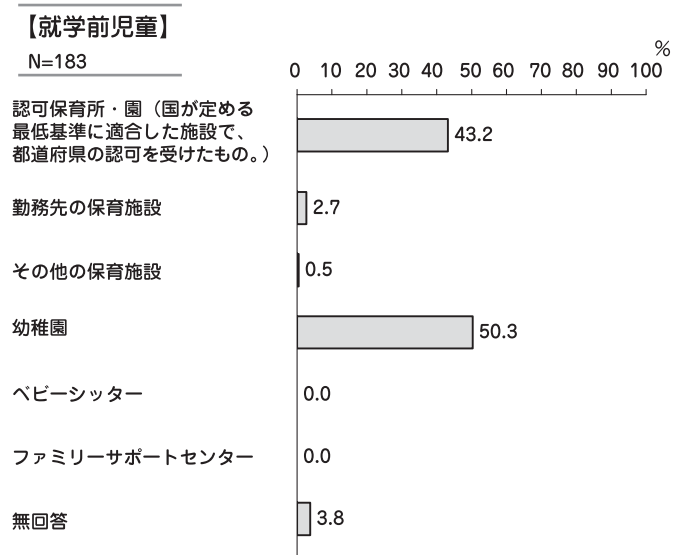


図 利用している保育サービスの種類



○放課後児童クラブの利用状況・利用意向

放課後児童クラブの現在の利用状況としては、7.3%の利用割合ですが、今後の利用意向は13.5%となっており、利用したい理由では、「そのうち就労したいと考えている」の回答が44.4%となっており、放課後児童クラブは仕事と子育ての両立支援として必要とされていることがわかります。

図 放課後児童クラブの利用状況

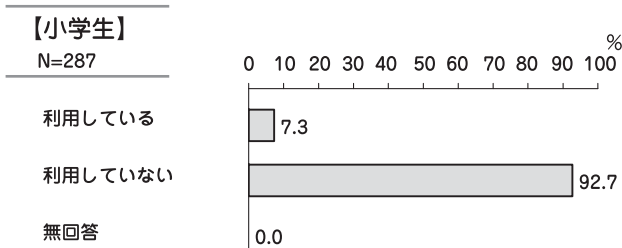
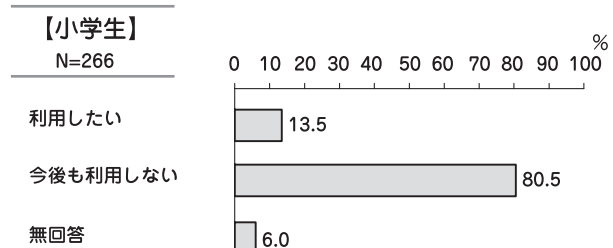


図 放課後児童クラブの利用意向

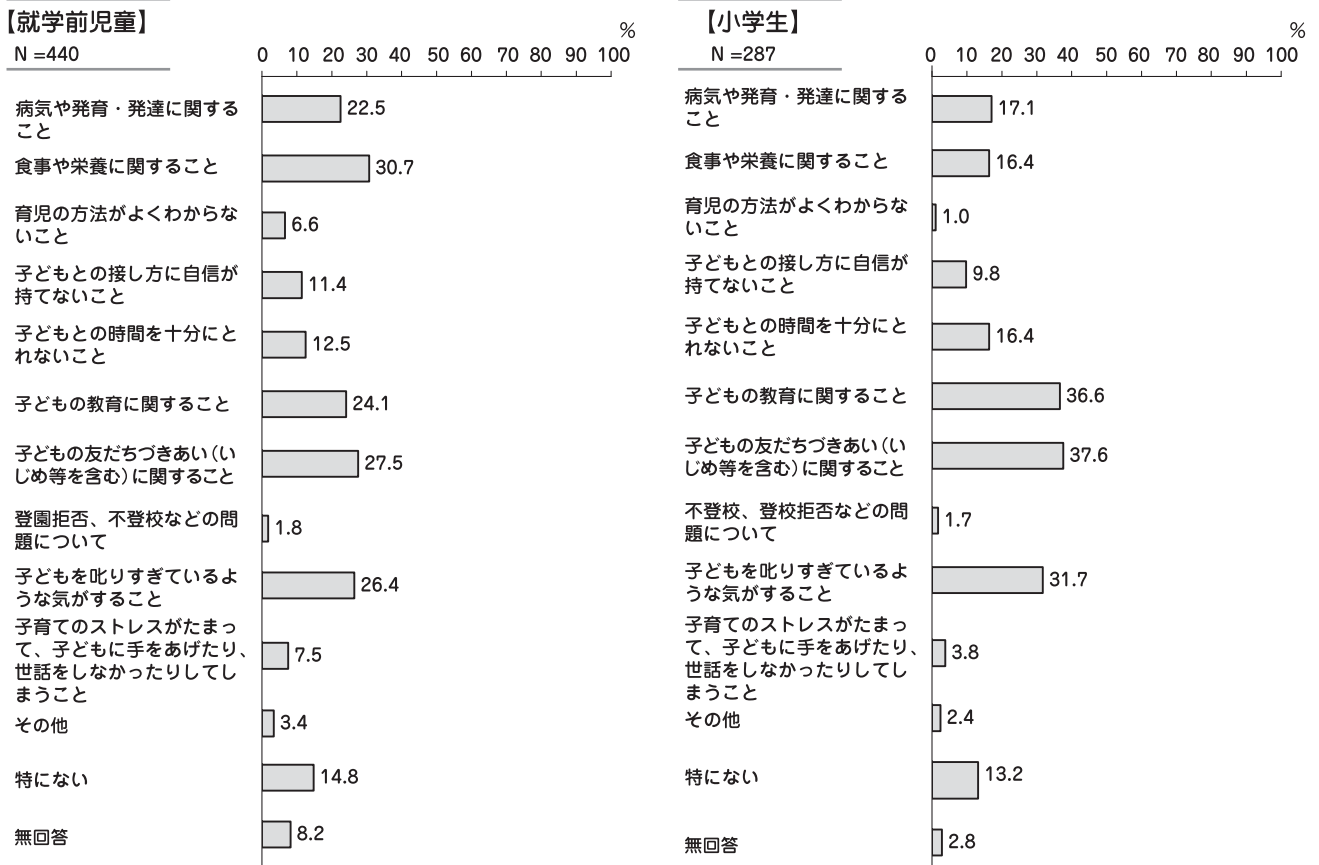


○子育ての状況

①不安や負担など感じていること

子どもの成長に関して、悩んでいることや気になることについては、就学前児童、小学生ともに、「子どもの教育に関すること」、「子どもの友達づきあい（いじめ等を含む）に関すること」、「子どもを叱りすぎているような気がする」との割合が高くなっており、さらに就学前児童では「食事や栄養に関すること」の割合も高くなっています。

図 子どもの成長に関して、悩んでいることや気になること



②子育てに対する意識

子育てが楽しいかについてみると、就学前児童、小学生ともに「つらいこともあるが楽しいことが多い」の割合が最も高くなっています。一方で、「楽しいこともあるがつらいことが多い」、「とてもつらい」を合わせた割合が約1割となっています。

図 子育てを楽しんでいることの有無

